

# 予算と方針

安倍内閣は最重要課題として位置づける「地方創生」を戦略策定から事業推進の段階に進め、「一億総活躍社会」の実現に向けた取り組みと相互に連動させながら推進していくとしています。

本市の地方創生への取組については、昨年10月に「半田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。総合戦略の4つの基本目標の達成に向け、具体的な施策により、これまで以上に人口減少への対応や地域経済の活性化に取り組んでいきます。

そして、これからの取組を「まちづくり第2章」と位置づけ、「何度も訪れたいまち」「ずっと住み続けたいいまち」「いつかは住みたいいまち」を目指し、『はんだブランド』を構築していきます。先人たちが培ってきた歴史を礎とし、観光資源や産業振興、市民の皆様と築き上げてきた「みんなで一緒に大作戦」の文化を「縦糸」に、これから取り組む各施策を「横糸」として、アグレッシブに取り組んでいきます。

## 半田市まち・ひと・しごと創生 総合戦略 基本目標

- ①産業を振興し安定して働く場のある「まち」をつくる
- ②市内外から人々が集い活発な交流のある「まち」をつくる
- ③若い世代に選ばれる「まち」をつくる
- ④安全で快適な環境のもとで安心して暮らせる「まち」をつくる

## 協働により ともに高め合う まち

定住人口の確保に向け、都市イメージや認知度の向上を図るためのブランド戦略を策定し、その魅力を効果的に発信するとともに、市民の皆さのまちに対する愛着や誇りの醸成を図るためシティブロ

モーションを推進します。

市民協働の取組については、「みんなでいっしょに大作戦」を進めるためのルールブックとして、平成24年3月に「市民協働推進計画」を策定し、各世代、各分野にわたり一歩一歩着実に推進してきました。今年度はこれまでに実施した施策や協働事業の結果を踏まえ、安全・安心なまちづくりや活力に満ちた地域づくりの実践活動の手引きとなるよう計画を改定します。市民活動助成事業では、「コラボレーション部門」を新設し、市内の学校や自治区と協働で取り組む事業への助成を拡充することで、地域と市民活動団体の連携強化に努めます。

## 半田市の魅力を全国に発信!! シティプロモーション 推進事業

予算額 495万円

半田市の都市イメージや認知度の向上を図るためのブランド戦略を策定し、その魅力を効果的に発信するとともに、市民のまちに対する愛着や誇りを醸成し、定住人口と交流人口の増加を図ります。

## 新たにコラボレーション部門を新設!!

## 市民活動助成事業

予算額 809万6千円



市内で活動するNPO・ボランティア団体・自治区などの市民活動団体が行う事業を資金面で支援します。平成28年度よりコラボレーション部門を新設し、地域や学校と市民活動団体との連携を促進します。

- はじめの一歩部門
- ステップアップ部門
- コラボレーション部門

## さらなる協働のまちづくりに向けて 市民協働推進計画改定事業

予算額 40万5千円

平成23年度に策定した「半田市市民協働推進計画～みんなでいっしょに大作戦～」の進捗状況を踏まえ、さらに協働によるまちづくりを推進するために改定します。

## 【その他、主な事業】

事業名	内容	予算額
コミュニティ環境整備助成事業	コミュニティ活動に必要な備品の購入やコミュニティセンターの利便性を高める改修工事、掲示板設置工事等の整備費用の一部を助成します。	400万円
地域コミュニティ円卓会議推進事業	地域内の様々な方が平等に円卓を囲んで行う「円卓会議」で、地域の課題を話し合い、まちづくりの新たな活動につながるよう支援します。	30万円
自治区活動推進事業	自治区加入促進への取り組みや地域交流行事等での物品貸出し制度による支援など、自治区活動を応援します。	120万円
地域環境整備事業	市民が自らの手で、公共施設（道路・公園・広場など）の小規模な整備・維持修繕等を行う場合に、原材料の提供を行います。	100万円